

日本建築家協会の建築家

日本建築家協会は建築家の能力の向上や業務の改革を図ることを通じて、より持続可能で安全快適な建築環境の実現と、より多様で豊穡な建築文化の発展に寄与することを目的として結成された団体です。

欧米では古くから各国で建築家団体が設立され、自主運営によって建築家はその職業的責任を果たしていく上で必要な活動が行われてきました。日本建築家協会は世界約120か国の建築家協会で作る国際建築家連合（UIA）にわが国を代表して加盟しています。

UIA基準にもとづく自立した建築家である日本建築家協会の建築家は、つねに自己研鑽に励み、最新の知識と高い倫理意識をもって、設計監理の業務を行うことを通じて、クライアントの要望に応え、社会に貢献し、より豊かで美しく持続可能な環境と都市と建築を実現することに努めています。

建築家の仕事

建築家はあなたの思いを実現するために、十分な対話を重ねながら、どういう手順と設計が最適かを考えます。建築家はあなたの建築が安全で快適で使いやすく、維持管理がやさしいものであるように、また適切な価格で実現するように、つねに心を配ります。そしてあなたの建築がまちや環境の美しく大切な一部になることを望んでいます。

建築家は建築やまちづくりを通じて持続可能で誰一人取り残されない環境や社会の実現に努めています。

公益社団法人 日本建築家協会 [JIA]

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA館

Tel : 03-3408-7125

<http://www.jia.or.jp/>

支部：北海道、東北、関東甲信越、東海、北陸
近畿、中国、四国、九州、沖縄



<http://www.jia.or.jp>

SDGs × 建築家

大切にしています、建築と向き合う4つの心得



SDGs × 建築家

大切にしています、建築と向き合う4つの心得

建築を、永く使えるように機能・形・材料・細部まで心を込め、考えつくしてきちんとつくる

- ・クライアントと対話しながら、安全で使いやすく、かつ美しい建築を、心を込めてつくる
- ・土地の環境や気候に留意し、文化や歴史を尊重し、地域にふさわしい建築をつくる
- ・高性能でありながら、生涯を通して環境に対する負荷の少ない建築をつくる
- ・将来の変化を想定したフレキシブルな計画とし、更新・修繕しやすい材料・機器をえらぶ
- ・永い使用に耐えられるよう、建材の耐久性とその循環を含め、きめ細かく考えてつくる

建築をだいにする技と心を、ちいきやそこにくらす人々をだいにすることへつなぐ

- ・きちんとつくり、だいにつかわれる建築によって個性ある豊かなちいきができる
- ・個性ある豊かなちいきは、人々の多様な活動を受け止め、人と人をつなぐ
- ・ひとつの建築をつくる時、まわりに広がるちいきのことも考えて、きちんとつくる
- ・街並みや景観など目に見える個性だけでなく、ちいきの環境や運営についてもよく考える
- ・建築からちいきへのつながりについて、教育に取り入れて皆で学び、人を育てる

Make with Heart

きちんとつくる

Use with Care

だいにつかう

ちいきへつなぐ

Connect with Community

すてずにいかす

Recycle and Reuse

きちんとつくられた建築のなりたちを学びつつ、こまめに手を入れながらだいにつかう

- ・建築がどのようにきちんとつくられたかを知り、それを尊重して永くつかう
- ・経年変化する素材の特性を理解し、こまめに補修の手を入れながらつかう
- ・住み方や使い方の変化に合わせて改修するときも、きちんとつくる心得を受け継ぐ
- ・自然の道理と調和しながら、新しい技術を取り入れて、世代を超えて建築を使い続ける
- ・建築には必ず、取扱説明書やメンテナンス・マニュアルを備え、次世代へつないでいく

建築がやむをえず解体される時も、材料・部品の再利用・再資源化とともに、記憶も次世代につなぐ

- ・既存の建築はだいにつかい、丁寧にメンテナンスをし、できるだけ永くつかい続ける
- ・解体する建築の材料・部品は、ひとつひとつ再利用を検討し、次の建築にいかす
- ・建材として再利用できないものは、できるだけ再資源化して、次の役割にいかす
- ・材料・部品の再利用により、きちんとつくり、だいにつかうことの大切さを学ぶ
- ・すてずにいかすことで、建築の記憶とともに、人々の思いや文化を次世代につなぐ

私たちはSDGsに真摯に向き合い、4つの心得をもとに努力を重ねています。建築にもちいきにも心を配り、きちんとつくり、だいにつかい、すてずにいかすことで、建築とひとを、ちいきへつなぎます。



JIA 日本建築家協会はパートナーシップを大事にしています。